

能生中学校だより



三 一 鉢

令和5年11月24日

NO. 7

糸魚川市立能生中学校

〒949-1352 能生2643

☎025-566-2065

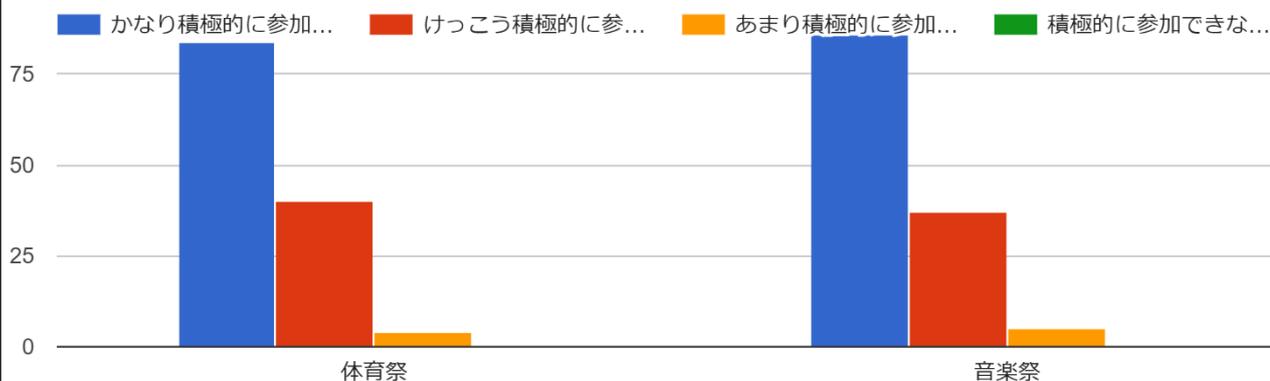


能生中学校ホームページ <http://www.itoigawa.ed.jp/nou-jhs/>

今年（2023年）も、まとめの時期となりました

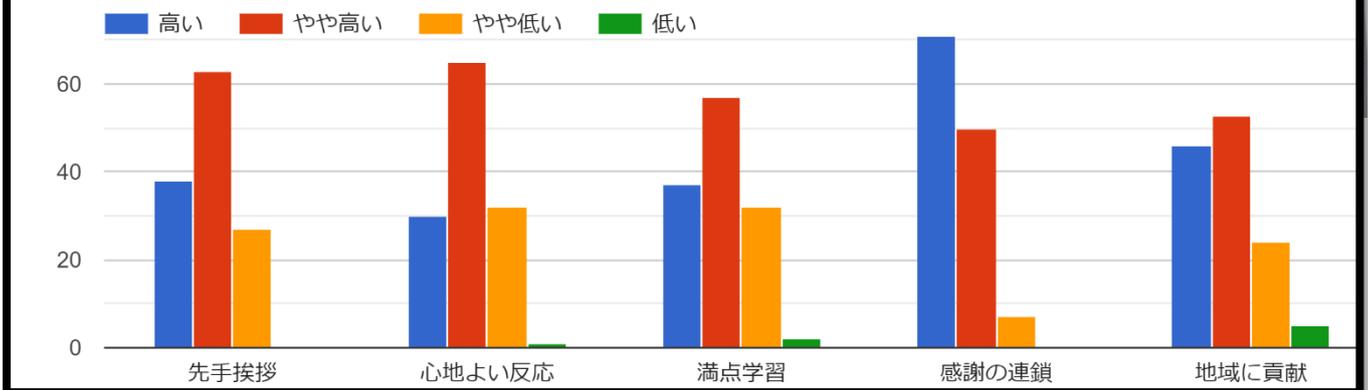


生徒会2大行事について、どのくらい積極的に参加できましたか。それぞれ選んで下さい。



今年もまとめの時期を迎えています。上記のグラフは、11月20日に行った生徒会アンケートの「行事」についての項目です。能生中生徒会の2大行事である「体育祭」や「音楽祭」を通して、学級、学年、全校が一丸となって活動したことがうかがえる結果となっています。

SNGsの5項目達成度はどれくらいですか。それぞれ選んで下さい。



能生中学校では、創立30周年を記念して未来の仲間たちに贈る「SNGs」（持続可能な能生中の目標）を生徒会活動の目標に決めました。「先手挨拶」「心地よい反応」「満点学習」「感謝の連鎖」「地域に貢献」の5つの指標を具現化するSNGs活動の中には、「あいさつ運動」や「花街プロジェクト」、「いといかわコットンプロジェクト」があります。各活動の様子が能生中ホームページに掲載されていますので、ぜひ、ご覧ください。

能生中ホームページ（能生中トピックス）より

家庭科の時間、糸つむぎの体験学習を行いました。

いといかわコットンプロジェクトの一環として能生中学校では、茶綿や緑綿を栽培して学習活動に利用してきました。今までは作ったマスコットの内綿としたり、クリスマスリースの飾りつけにも利用して作品を彩ってきました。また、学年全体でウェルカムボードを作り、来校者を迎え入れてきました。

今回2年生は1年生が栽培し、収穫してくれた茶綿や緑綿、近隣の地域の方が、能生中学校の教育活動に利用してほしいと毎年届けてくれる白綿を活用して手製のコースターづくりに挑戦します。その機織りに利用する綿糸づくりに挑戦しました。

湯沢や十日町、上越で綿花栽培から綿糸を作り、作品を制作されている3名の講師の方をお招きしての学習です。①収穫した綿花を綿繰り機で種と綿に分別する②カーダーを使って綿の毛並みを揃え、篠をつくる③篠からピンドルを使って綿糸をつくる。この3行程をローテーションして、コースターの機織りに利用する綿糸を作っていました。春にaoさんの種植え際に、ボランティアとして参加して糸つむぎ体験を経験していた生徒会の総務委員はリトルティーチャーとして大活躍。

授業の中では、昨年度aoさんから教えてもらったオーガニックにこだわって作られる赤ちゃんの肌着のことや衣料品の流通の様子、社会の授業で学んだプランテーション農業の農薬の問題、児童労働などの人権学習の学びを再確認しながら作業をしていきました。授業の終わりにアンケートをしたところ、全員が体験学習に積極的に参加し、いといかわコットンプロジェクトの意義を再確認して、より身近なものと思えられたと答えていました。一番楽しかった行程の質問では『綿繰り機の種と綿の分別』がダントツでした。6~7mのカラフルな綿糸がたくさん出来上がりました。まだたくさんの篠があるので、綿糸づくりをボランティアで進めていきます。今後、出来上がった綿糸は、煮沸してより戻しがないように重しをつけて伸ばしていきます。その後、乾燥した綿糸を利用して班ごとにコースターの機織りに挑戦する予定です。出来上がりが楽しみです。

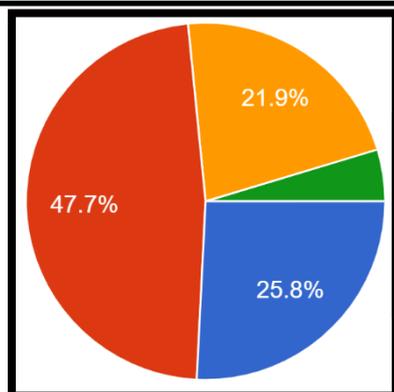


繋がっていく能生中のSDGs活動



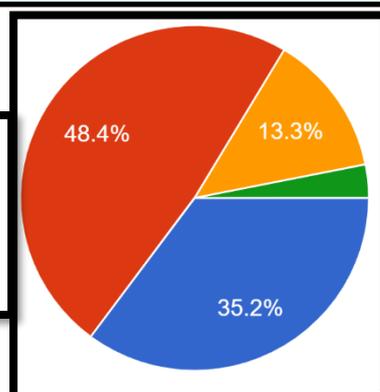
ジオエリア遠足での海洋ゴミ問題についての学び、美化活動で集めた落ち葉を来年度の腐葉土に利用する活動、命のアサガオ、高齢者見守りフウセンカズラ等のグリーンカーテン活動など、能生中学校のSDGsの活動は来年度に受け継がれていきます。

SDGs活動について、全校で取り組んだ1班1鉢コットンプロジェクトにはどのくらい積極的に参加できましたか。



- かなり積極的に取り組めた。
- けっこう積極的に取り組めた。
- あまり積極的に取り組めなかった。
- 積極的に取り組めなかった。

各学年で取り組んだSDGs活動には、どのくらい積極的に参加できましたか。



いじめ見逃しゼロスクール集会

能生中学校では、11月を人権教育、同和教育の強調月間として全校体制で取り組んでいます。11月21日に「いじめ見逃しゼロスクール集会」を全校生徒と校区4小学校の6年生や学校によっては5年生と開催しました。

今年度は、南魚沼市出身で歌手のTSUNEI（ツネイ）様を講師にお招きしました。TSUNEI様は、歌手として多くのTV番組等でご活躍される傍ら、自身の体験をもとにした「いじめ」や「夢」に関する講演をライブと合わせて数多くされています。

生徒会総務が主体となったアイスブレイク活動につづいて、「笑顔までの道のり」をテーマにTSUNEI様から、ご講演とライブを披露していただきました。強く、そして温かいメッセージが込められたご講演とライブに、「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」という決意を改めて確認することができました。

今後、いじめ見逃しゼロの各学校の取組やこの「いじめ見逃しゼロスクール集会」での学びを「かがやき通信」でより詳しく発信します。ご参加いただきました保護者の皆様、地域の人権擁護委員、民生委員児童委員等の方々ありがとうございました。能生中学校区では、人権教育を充実させ、いじめや差別を許さない環境づくりを地域と進めていきます。



日	曜日	年間行事	給食	部活
1	金		○	○
2	土			
3	日			
4	月		○	×
5	火	全校朝会	○	○
6	水		○	○
7	木	生徒会選挙	○	×
8	金	専門委員会	○	○
9	土			
10	日	県アンサンブルコンテスト@上越文化会館		
11	月	学習展示作業～16:00	○	×
12	火	生徒朝会	○	○
13	水	期末面談	○	○
14	木	期末面談	○	×
15	金	期末面談 1年生書初め教室	○	○
16	土			
17	日			
18	月	(朝) 学習展示撤収 1・2限短縮授業	○	×
19	火		○	○
20	水		○	○
21	木		○	×
22	金	終業式 球技大会	○	×
23	土			
24	日			
25	月			
26	火			
27	水			
28	木			
29	金			
30	土			
31	日			

